

東進が「研究室研究」をコンセプトにした新たなオウンドメディアをウェブ上に公開

未来が見つかるWEBマガジンはじまる!

SEKAI

Powered by 東進

大学受験予備校の東進ハイスクール・東進衛星予備校を運営する株式会社ナガセ（本社：東京都武蔵野市 代表取締役社長 永瀬昭幸、以下(株)ナガセ）は、この度新サイト「SEKAI」(<http://toshin-sekai.com>) を公開する運びとなりましたのでお知らせいたします。このサイトは「未来が見つかる WEB マガジン」をテーマにさまざまな分野の研究者を通じて知らなかった世界を紹介していきます。

「SEKAI」には、読者を今まで “知らなかった世界” の入り口へと案内し、それまで考えたこともなかった視点で「夢を見つけ、育み、志へと昇華させる」、最初のきっかけをつかんでもらいたいという思いが込められています。

「SEKAI」のロゴについて・・・高校生にとってまだ見えない（知らない）世界を伝えるということを文字の一部を見せないことで視覚化しています。

■「SEKAI」からのメッセージ

世界はこんなにもおもしろい。

目が見えず耳も聞こえないヘレン・ケラーが

最初に知った言葉は、WATER だった。

2歳から7歳に至るまで、視力と聴力を奪われた彼女の世界には、
暗闇と言葉にできない感情しかなかった。

そんな彼女の世界は、

WATER という言葉を知ること、大きく変わったのだ。

「SEKAI」は、大学で日夜行われている

未知なる研究の世界を通して、好奇心を刺激する WEB マガジン。

そこには、まだ見たこともない、感じたこともない驚きが待っている。

未来の可能性を広げるヒントが詰まっている。

さあ、君の世界を変え、この世界を変えよう。



URL <http://toshin-sekai.com> 毎月2名掲載 不定期更新

■東進からのメッセージ

どんなに困難な状況であろうとも、どんなに厳しい世界になろうとも、自ら求め、考え、行動できる人は、その手で未来を切り拓くことができる。

わたしたち東進は、一人ひとりが大きな夢を持ち、夢を志に変えて、未来を切り拓くようなしなやかな知性と感性を持った人になってほしいと願っています。

受験は、単なる入り口にすぎません。

何のために勉強するのか。

その答えを見つけることから、すべては始まります。

「SEKAI」を、未来へ踏み出すきっかけに。

今月の記事のご紹介

1. ヒトのなかには時計がある

システム生物学者 上田泰己さん（東京大学医学系研究科機能生物学専攻システム薬理学教室教授）

2. 新たにピラミッドの「謎をかたちづくる」

考古学者、歴史学博士 河江肖剰さん（名古屋大学大学院文学研究科附属人類文化遺産テキスト学研究センター共同研究員）

今後、毎月2名ずつ紹介

■株式会社ナガセについて

1976年創立。日本全国に展開するナガセの教育ネットワークは、「独立自尊の社会・世界に貢献する人財」の育成に取り組んでいます。中学受験の「四谷大塚」、大学受験の「東進ハイスクール」「東進衛星予備校」に加え、3才～15才対象の「東進こども英語塾」、中学生対象の「東進中学NET」、大学生・社会人対象の「東進ビジネススクール」、AO・推薦入試に力を発揮する大学受験塾「早稲田塾」により、幼・小・中・高・大・社会人の一貫した教育体系を構築し、日本最大規模の民間教育機関となっています。また、イトマンスイミングスクールでは、2016年5月に日本初となるオリンピック仕様公認競技用プール「AQIT（アキット）」が完成。競泳界の公器として、その発展に大きく貢献することを目指します。

<本件に関するマスコミの方のお問い合わせ先>

株式会社ナガセ 広報部 ナガセ広報研究所 早稲田オフィス：加藤、岡本

電話 03-6233-0731 FAX 03-6892-0735

ホームページ www.toshin.com E-mail pub@toshin.com